

やまがた医療緊急事態宣言

県民の皆さまへ

われわれ医療団体は「医療緊急事態」を宣言いたします。

1. 山形県内の新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の新規感染者数は高齢者を中心として急激に増加しております。それに伴い、重症・死亡のリスクが増大し、新型コロナ専用病床は満床に近い状態になっています。このままでは**病床がひっ迫し、医療崩壊の危機に陥ります。**
2. 一部の病院では、救急医療や通常診療などにも影響がでており、**新型コロナの治療と一般の通常診療の両立が困難**になっています。これまで助けることができる命を助けることができない状況になってきております。
3. 新型コロナの治療に専念している医療従事者は今年3月から休むことなく働いており、さらに今月からの感染拡大に追われ精神的にも身体的にも限界を超えつつあります。
4. 新型コロナは人と人との接触で感染が広がります。
「感染しない、感染させない」。これこそが医療従事者への最大の支援です。
5. 県民の皆さまへのお願いです。
 - ・雪が解ける来年の春までは、**県が示した新型コロナ感染防止対策に県民一丸となって取り組みましょう。**
 - ・**3密（密閉、密集、密接）の回避、徹底した手洗い・手指の消毒、常時マスクの着用、十分な換気を励行してください。**
 - ・旅行や、忘年会、新年会等飲食（特に飲酒）を伴う会合は自粛してください。
 - ・特に重症化しやすい高齢者や基礎疾患を有する人は、飲酒を伴う会食やカラオケ利用などは絶対に控えてください。
 - ・多くの医療機関が休診となる**年末年始の帰省は、可能な限り自粛をお願いします。**
6. **軽率な行動が医療を崩壊させ、大切な人の命を奪ってしまうことを忘れないでください。**

令和2年12月22日

山形県医師会長	中目千之
山形大学医学部長	上野義之
山形県病院協議会理事長	武田弘明